

公益社団法人東京都臨床検査技師会会員各位

東京内科医会会長
東京都糖尿病協会顧問
東京糖尿病療養指導士認定機構代表幹事
菅原正弘

東京糖尿病療養指導士(東京 CDE)受験のご案内

糖尿病は要介護の原因である、脳卒中、認知症、転倒・骨折、関節疾患のすべてに関連し、健康寿命を著しく短縮させる疾患です。また、網膜症、神経障害、腎症、歯周病、骨粗鬆症、過活動膀胱など多くの合併症を引き起こす疾患でもあり、チーム医療、多職種連携が必要となる代表疾患です。

その対策としてこの度、東京糖尿病療養指導士認定機構を発足させ、東京近隣の糖尿病患者を多職種でサポートする体制を構築することになりました。

糖尿病患者や予備群の増加により、臨床検査技師としても糖尿病に関する知識と指導スキルはこれまで以上に重要なものとなってきます。

東京糖尿病療養指導士(東京 CDE)は、1日半の研修会受講と認定試験を経て認定され、3年おきに更新となる資格で、臨床検査技師の資格を有する先生方は、この受験資格の対象となります。

9月、11月に研修会、12月に認定試験を予定しており、7月から受験のための研修会の申し込み受付を開始いたします。詳しくは、下記ホームページにてご確認ください。

東京都臨床検査技師会の会員の先生方には、受験料の割引制度がありますので、後援団体会員向けの申込書をご活用ください。

(受験料：一般受験者 8,000円 ⇒ 後援団体所属会員 6,000円)。

また、認定者には、継続的な学習機会が提供されるとともに、認定証とバッジが授与されます。

より良い糖尿病医療の担い手として、継続的なスキルアップの手段として、東京糖尿病療養指導士(東京 CDE)の制度を是非ご利用いただきますようご案内申し上げます。

2017年6月

◎認定制度に関する詳細は下記ホームページをご覧ください。

東京糖尿病療養指導士認定機構 <http://cde.tokyo>

一般社団法人東京糖尿病療養指導推進機構 <http://cdes.tokyo>

◎この件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

東京療養指導士認定機構 事務局：(株)創新社 東京都港区西新橋 2-8-11

TEL:03-5521-2881 FAX:03-5521-2883 e-mail:office@cde.tokyo